

令和 5 年度公営企業予算編成過程の公開

目 次

- 1 上下水道局令和 5 年度の予算編成について 1 頁
- 2 交通局令和 5 年度の予算編成について 5

令和 5 年 1 月

名古屋市上下水道局

名古屋市交通局

1 上下水道局令和5年度の予算編成について

(1) 基本的な考え方

料金収入は、水道料金、下水道使用料とも、新型コロナウイルス感染症の影響などにより厳しい状況が続いており、感染拡大の防止と社会経済活動の両立が図られる中でも、コロナ禍における影響は、いまだ引き続くものと見込んでおります。加えて、世界情勢の影響によるエネルギー価格の高騰等に伴う電力費や資材価格などの高騰は、安定的な事業運営に非常に強い影響を及ぼしております。

そうした状況においても、市民生活や社会活動を根底から支える重要なライフライン事業の使命を将来にわたって果たすため、施設の老朽化対策や南海トラフ巨大地震を見据えた地震対策、大雨に対する備えとしての浸水対策などに取り組んでいく必要があります。

このように、上下水道事業を取り巻く経営環境は極めて厳しい状況にありますが、持続可能で強靱な上下水道システムの構築に向け、これまで以上に、効率的かつ効果的な事業執行に努めるとともに、将来を見据えた投資を積極的・計画的に行うことにより、お客さまに信頼される名古屋の上下水道事業を維持していきます。

(2) 主要事業

①水道基幹施設の整備

浄水場や配水場などの水道基幹施設について、老朽化した施設の更新及び耐震化を計画的に進め、災害に対する安全性の向上を図ります。また、水源水質の急変など水源をめぐるリスクにも対応できるよう施設整備を行い、給水の安定性の確保を図ります。

②配水管の更新及び耐震化

老朽化した配水管について、計画的に更新及び耐震化を進めます。特にルートの耐震化として、名古屋市地域防災計画に定められた防災拠点である指定避難所や地域防災活動拠点等へ至る配水管について、優先的に耐震化を進めます。

③下水道基幹施設の整備

水処理センター、ポンプ所及び汚泥処理場などの下水道基幹施設について、老朽化した施設の改築及び耐震化を計画的に進めます。また、大規模地震発生等に伴う長時間停電に対応できるよう水処理センターの非常用発電設備の増強を進めるとともに、洪水等の災害に対する安全性の向上を図ります。また、水処理センターを再構築するための取り組みを進めます。

④下水管の改築及び耐震化

老朽化した下水管の調査と改築を計画的に行います。特に指定避難所等と水処理センターを結ぶ下水管などの重要な下水管については、優先的に耐震化を進めます。

⑤浸水対策

名古屋市総合排水計画に基づき、名古屋駅周辺を含む中川運河上流地域において、引き続き雨水調整池等の整備を推進します。また、その他の地域においても改築・更新にあわせた雨水排水ポンプの能力増強等を進めます。

⑥水環境の向上

伊勢湾や市内河川の水質を改善するなど水環境の向上のため、下水道未整備地域の解消や合流式下水道の改善などの取り組みを進めます。また、都心部のまちづくりに貢献するため、堀川上中流部及び新堀川上流部におけるさらなる水質浄化策として、将来的な分流化を目指す中で、雨水幹線の整備などとともに、地域を限定した分流化の実施に向けて、取り組みを進めます。

(3) 新規・拡充事項

(水道事業)

(単位：百万円)

番号	事 項 名	概 要	令和 4 年度 予定額	令和 5 年度 見積額
1	春日井浄水場凝集沈澱池の更新	原水水質の変化にも柔軟に対応できる横流式沈澱池に更新	140	1,039
2	春日井浄水場活性炭注入設備の更新	原水への異臭味原因物質の流入に対し、迅速かつ適切に対応できる活性炭注入設備に更新	627	530
3	防災拠点へ至る配水管の耐震化（ルート の耐震化）	名古屋市地域防災計画に定められた防災拠点である指定避難所や地域防災活動拠点等へ至る配水管を優先的に耐震化	715	495

※事項名、見積額等については今後変更になることがあります。

(下水道事業)

(単位：百万円)

番号	事 項 名	概 要	令和 4 年度 予定額	令和 5 年度 見積額
4	空見スラッジリサイクルセンター第2期焼却施設の整備	老朽化の進んでいる山崎汚泥処理場の代替施設として、空見スラッジリサイクルセンターの第2期焼却施設を整備	20	130
5	下水道基幹施設の非常用発電設備の増強	災害等による長時間停電時においても汚水処理機能を確保するため打出水処理センターなどの非常用発電設備を増強	323	901
6	水処理センターにおける超微細気泡散気装置の導入	老朽化した施設の改築にあわせた打出水処理センターへの超微細気泡散気装置の導入	41	407
7	水処理センターの再構築（中南部グループ）	堀留水処理センター及び熱田水処理センターの廃止に向けた山崎水処理センター改築の設計及び汚水送水管整備の設計	35	245
8	名古屋駅周辺を含む中川運河上流地域の浸水対策	名古屋中央雨水調整池、新道第2雨水調整池及び広川ポンプ所の整備	3,668	3,747
9	簡易処理高度化施設の整備	雨天時の簡易処理水質を向上させるため、千年水処理センター及び熱田水処理センターに簡易処理高度化施設を整備	311	658

※事項名、見積額等については今後変更になることがあります。

(単位：百万円)

番号	事 項 名	概 要	令和 4 年度 予定額	令和 5 年度 見積額
10 変更	堀川上中流部及び新堀川上流部におけるさらなる水質浄化	堀川上中流部及び新堀川上流部におけるさらなる水質浄化のため、雨水幹線の整備・基本調査、地域を限定した分流化の設計及び拡充した水質調査の継続	20	56

※事項名、見積額等については今後変更になることがあります。

2 交通局令和5年度の予算編成について

(1) 基本的な考え方

市営交通事業は、市バス・地下鉄の一体的なネットワークにより、市内全域で交通サービスを提供し、令和3年度では新型コロナウイルス感染症の影響が続いたことから影響前の令和元年度と比較して乗車人員は8割程度となっているものの、1日約132万人のお客さまにご利用いただいており、市民生活、都市活動を支える重要な都市基盤としての役割を果たしています。

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の影響や、エネルギー価格の高騰など社会経済情勢の変化に的確に対応するとともに、「名古屋市営交通事業経営計画2023」の理念である「安全最優先のもと、快適さ、便利さを積極的に高めることにより、誰もが安心して利用できる市バス・地下鉄」を目指し、以下に掲げる事項について、重点的に取り組んでまいります。

(2) 主要事項

①安全・安心の推進

お客さまに、安全・安心にご利用いただける市バス・地下鉄にするため、安全対策の強化、自然災害への備え及び計画的な維持管理を進めます。

②快適・便利の向上

お客さまに、より快適で、より便利にご利用いただける市バス・地下鉄にするため、地下鉄駅等のリニューアル、人にやさしい環境づくり及びわかりやすく利用しやすい環境づくりを進めます。

③まちの活性化への貢献

拠点エリアの駅機能強化や、効果的な利用促進策の展開を通して、名古屋のまちの活性化に貢献します。

④安定した運営基盤の確立

将来にわたって安定的に交通サービスを提供し続けていくため、人材の確保・育成や、経営基盤の強化を進めます。

(3) 新規・拡充事項

(単位：百万円)

番号	事 項 名	概 要	令和 4年度 予定額	令和 5年度 見積額
1	鶴舞線可動式ホーム 柵の整備	可動式ホーム柵の製造及び電気設 備の改修等	40	1,393
2	地下鉄構造物の耐震 補強	高架構造物の柱の補強 1 駅 2 区間	887	876
3	地下鉄駅のリニュー アル	駅全体の壁・床・天井・照明など のリニューアル 工事 上前津駅（名城線）・栄 駅（名城線）・名城公園 駅	1,875	3,360
4	駅構内トイレのリニ ューアル	全便器の洋式化をはじめとした改 修 工事 9 駅 9 箇所 設計 7 駅 8 箇所	448	538
5	地下鉄駅ホームの冷 房化	工事 上社駅・本郷駅・藤が丘駅 ・名城公園駅・丸の内駅・ 御器所駅（鶴舞線） 設計 御器所駅（桜通線）	442	556
6	名城線・名港線にお けるホームと車両の 段差・隙間の解消	2 番～17 番乗降口の改修 工事 大曽根駅・ナゴヤドーム 前矢田駅・妙音通駅・堀 田駅・西高蔵駅	502	354
7	地下鉄駅エレベータ ーの整備	工事 伏見駅・御器所駅・本山駅 ・新瑞橋駅・瑞穂運動場西 駅 設計 瑞穂運動場西駅	641	621
8	照明の L E D 化	バス停標識や駅構内等の照明を省 エネ効果の高い L E D へ改修	129	1,330
9	駅構内店舗の整備	名城公園駅 (令和 6 年度完成予定)	—	9
10	デジタルサイネージ 広告の設置	地下鉄車内デジタルサイネージ 東山線 21 編成 令和 5 年度以降順次稼働 大型デジタルサイネージ 名古屋駅	—	360

※事項名、見積額等については今後変更になることがあります。

(単位：百万円)

番号	事 項 名	概 要	令和 4年度 予定額	令和 5年度 見積額
11	バス料金箱の更新	老朽化に伴いバス料金箱を更新するとともに、一日乗車券を交通系ＩＣカードで購入できる機能等を追加 令和５年度以降順次更新	42	167
12	次期経営計画の策定	次期経営計画の策定に向けたパブリックコメント等の実施	—	3

※事項名、見積額等については今後変更になることがあります。

(各局お問い合わせ先)

担 当 局	担 当 課	電 話 番 号
上 下 水 道 局	経 理 課	052-972-3633
交 通 局	財 務 課	052-972-3832